

スマホデビュー&スマホをハンディ機に(リモートシャック運用)

JJ1SXA/池

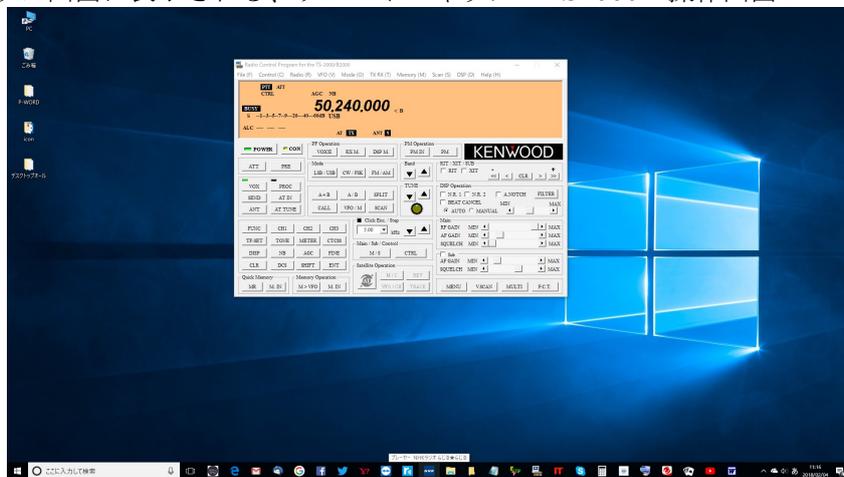
「TWO-FORTY誌」第86号(平成25年7月発行)に「スマホ考」という記事を書いた、後半に「…スマホなど必要無いとの結論に到達、年金暮らしで予算も無いからは負け惜しみ、本当は使いこなす自信が無いのに高価な投資はリスクが多すぎるが本音、そう言えば、Win95 が出る前のパソコンに同じ感覚で手が出せなかったのを思い出します。今や契約件数が60億件を超える携帯電話、『今年は出荷台数の過半がスマホになり、インターネット人口を更に増やす』との話があるが、あえて背を向けることになる、情け無い話だとの思いもあり、複雑な心境、やはり、スマホを手に入れて使ってみたいとの誘惑は大きい…しかし我が家の銀行は日銀と違い、金融緩和は望めない…」と書いている。

あれから4年半、今度諸々の事情で、2月1日に21年契約していたソフトバンクの「ガラケイ」から、ドコモの「らくらくホン」に乗り換えた、「らくらくホン」はシニア向けで、機能を絞ったスマホと言う位置づけだが、今度の「らくらくホン4」は、従来のらくスマの使いやすさを継承しつつ、Google Playにも対応、「普通のAndroidスマートフォン」としても使えるようになったとの評価だ、ターゲットもシニアのみならず若年層も視野に入れているとのこと。

我が家では、昔から、車にしる、無線機にしる、パソコンにしる、携帯電話にしる、何でも2台・2機必要というのが原則だ、ようやく昨年末、車が1台になったが、携帯電話はまだそれぞれが必要なので、スマホも当然2台の契約だ。

ともあれスマホが手元に来た、とりあえず、電話ができて、メールができて、写真が撮れる、色々な機能は後まわしで、次は、悲しい習性か無線機とのコラボはどうなんだとなってしまふ、先ずは、リモートシャックをスマホから運用だ、遠隔操作ソフトは、アマチュアの多くが結構使っているという、無線機コントロールに「Ham Radio Deluxe」を使う「Pocket RxTx Free」というソフトもあり、他にも多々あるが、以前から使っている「TeamViewer」を使うことにする、PCには、リモートコントロールソフト「ARCP2000」で「TS2000」のリモートコントロールができていて、ところがどっこいスマホのグーグルにログインできない、ログインしないと、アプリ等他のソフトのインストールができない、ログインまでに時間を取られたが、何とかTeamViewerをインストール、早速スマホからリモートを始めるとスマホの画面にTS2000が浮かび上がっている、今のスマホは5型以上が当たり前だが、F-04Jの画面サイズは4.5型で一寸小さくて操作し難いが、電源のオン、オフは勿論、周波数の変更、バンド切り替えもできる、当然のことだ、だが、聞こえるのに、あらら、音声を送れない、何だこりゃ〜となった所で、はたと思ひ当たった、そうだスカイプを使えば良いと気付いた、早速スマホにSkypeをインストール、だが、これにも手こずったが、何とか双方向の音声のやり取りができるようになった、だが音が小さい、年寄りの耳には優しくない(笑)、このらくスマのイヤホンジャックは4極だ、4極用 CTIA規格のヘッドセットアダプタを購入し、PC用のマイク・イヤホンのヘッドセットを繋いで、これで、ようやく「スマホがHFからVUまでのハンディ機」に大化けし、同時にリモートシャックを初めて自分用に使うことになった、まだまだやれる事、やる事は一杯ありそうだが、まあボチボチやることにしよう、次は、「Chromeリモートデスクトップ」と「Wake on Lan」に挑戦だ、スマホから自宅PCの電源オンができて、即リモートも可のようだ、ハードルは高いようだが何とかやってみよう、成功すれば次号の記事に。

デスクトップ画面に表示される、リモートシャックのTS2000の操作画面



PC をスマホで遠隔操作して、PC のデスクトップ画面を、スマホの画面で見る
* 画面中央に映るカーソルを指で操作だ(スマホは横にしている)



4 極ヘッドセットアダプタ MM-AD23 (CTIA 規格…先端から L・R・G・M)



(L/Left、R/Right、G/Ground、M/Mic…OMTP規格ではGとMが入れ替わる) (10,Feb,2018記)